

2026年度総会資料



広島グアナファト親善協会

2026年度総会式次第

日時 2026年7月28日（火）17時40分から18時30分まで
場所 広島市中区基町6番78号
リーガロイヤルホテル広島 4階「クリスタルホール」

1. 開会のことば

2. あいさつ 会長 菖蒲田 清孝

3. 議 題

- | | |
|-------|---------------|
| 第1号議案 | 2025年度事業報告 |
| 第2号議案 | 2025年度収支決算報告 |
| 第3号議案 | 2026年度事業計画（案） |
| 第4号議案 | 2026年度収支予算（案） |

4. 講 演 第10回グアナファト広島フードフェスティバル開催記念 「日本料理がつなぐ友情のかけ橋」 稲 茶 代表取締役 下 原 一 晃 氏

5. 閉会のことば

2025年度事業報告

■ “2025ひろしまフラワーフェスティバル（FF）”に参加

—グアナファト州知事広島訪問・FF参加とグアナファト州から派遣されたマリアッチ、モヒガンガがFF他、各会場・イベントの盛り上げに貢献—

48回目を迎えた“2025ひろしまフラワーフェスティバル（FF）”が、5月3日から5日の日程で開催されました。

今回は、5月4日から6日の日程でグアナファト州リビア・ガルシア知事が広島を訪問され、また、5月3日からのFFには、昨年に続いてグアナファト州からマリアッチ“フヴェニル・カンペロス”と今回初登場の同州サン・ミゲル・デ・アジェンデ市では、祝祭に欠かせない巨大な被り物人形“モヒガンガ”が広島に派遣されました。

5月3日、FF初日は、花の総合パレードに始まり、マリアッチを先頭に、当親善協会関係者、マツダメキンコ人実習生など約150名が平和大通りを行進しました。

5月4日には、州知事訪問団が広島に到着し、マツダスタジアムにおいて“広島 対 中日”戦を観戦されました。試合開始前には外野芝生上で湯崎知事、州知事がご挨拶された後、マリアッチの演奏が行われ、観戦に訪れた皆様に沸かせました。その後マリアッチはパーティールームなど11個所で演奏し、いずれも好評でした。

同日、17時30分からは、州知事をはじめ州政府の皆様と湯崎知事など、およそ70名で、本通り紙屋町の辺りから金座街福屋横までの区間をマリアッチの演奏でパレードしました。

5月5日、FF最終日のスタートを飾るオープニングパレードの花車に湯崎知事、州知事が乗車され、平和大通り沿道の皆様に手を振られ歓声に応えていました。また同日のコスモスステージに湯崎知事と共に州知事が登壇され、ご挨拶されました。

なお、同日の朝、サッカースタジアムで知事会談が行われ、オープニングパレード後に、平和記念資料館の視察、午後には、グアナファト州絵画展テープカット、FF視察、そしてテレビ番組生放送出演があり、同日締めくくりとして歓迎レセプションに出席され、大変忙しい1日となりました。



■—設立10周年記念— 2025年度総会を開催

7月17日（木）にホテルグランヴィア広島において—設立10周年記念—2025年度総会を開催しました。

総会並びに、引き続いて行われました懇親会は、設立10周年を祝う記念の会として総会には約90名、懇親会には約100名が出席しての開催となりました。

総会の議案審議後には、今年3月にサッカーU16広島県代表を率いて、グアナファト州を遠征された広島県高体連サッカー専門部技術委員長で、広陵高等学校教諭 石井将貴様に遠征報告を、続いて、今年9月より広島国際空港にメキシコ人壁画アーティストによる「核のない世界へ 広島メキシコ友好壁画」の企画者の一人であるグティエレス 一郎様より取り組みの説明を、最後に、マツダ株式会社相談役で当親善協会名誉顧問そして、初代会長であります金井誠太様より設立10周年記念講演として、設立当時のことや設立の熱い思いなどお話をお聞かせいただきました。

懇親会は、横田副知事の乾杯で始まり、続いて今年5月に初めて広島を訪問されたリビア・ガルシア グアナファト州知事の映像を皆様に視聴いただきました。



■広島県とグアナファト州相互派遣の高校生との昼食交流会を開催

広島県・グアナファト州青少年交流事業において、グアナファト州から広島県に10名の高校生と2名の引率者が7月30日（水）から8月7日（木）まで広島を訪問しました。

初日のオリエンテーションを終えてから、平和記念資料館視察、鞆啓大学訪問、マツダミュージアム見学、宮島・厳島神社参拝、ホームステイ、地域交流、県人会交流、広島大学ツアー、県立広島高校ワークショップ・スクールツアー、日本文化体験、平和記念式典参列、基町高校 原爆の絵鑑賞・ギャラリートーク、県庁表敬など、数多くの事を体験しました。

8月7日（木）広島滞在最終日に、当親善協会主催で、同月後半からグアナファト州を訪問する広島県の高中生10名のうち7名が参加して、昼食交流会を広島市中区堀川町にあるメキシコ料理店“カフェ・ラティーノ”で開催しました。



■メキシコ独立記念セレモニー並びに交流会を開催

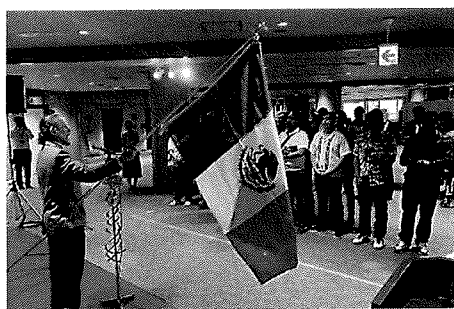
9月13日(土)12時よりNTTクレドホールのロビーにおいて、在広島メキシコ合衆国名誉領事館、当親善協会共催によるメキシコ独立記念セレモニー並びに交流会を開催しました。

今回は、より多くのメキシコ人に参加いただくために初めて土曜日開催として企画し、実施しました。

当日の参加者は総勢74名、そのうち30名近くのメキシコ人に参加いただきました。

独立の叫び「グリート」は、当親善協会会員のマヌエル・アビレスさんにより執り行われ、今回、多くのメキシコ人の参加により、これまでにない活みなぎるセレモニーとなりました。

セレモニー終了後に行われた交流会は、中島 多喜男理事の乾杯で始まり、当親善協会ではすっかりお馴染みとなりました和とラテンの融合ユニット“Walatino”から参加いただいたピアノのアルバル・カスティージョさん、箏の木原朋子さん、お二人の演奏を楽しみました。



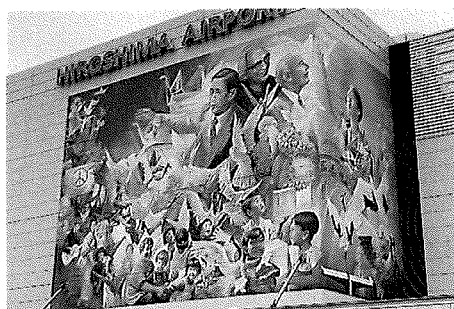
■広島空港に“核のない世界へ 広島メキシコ友好壁画”が完成

広島空港の建物東側に“核のない世界へ 広島メキシコ友好壁画”が完成し、10月15日(水)に完成披露式典が執り行われました。

当日10時30分より壁画前においてテープカットが行われました。その後、広島エアポートホテルにおいて開催された式典では、最初に壁画の企画提案者であるグティエレス 一郎・実兄弟 兄 一郎氏から主催者を代表して挨拶があり、続いて、来賓のメルバ・プリーア メキシコ大使の挨拶、山根 広島県副知事による湯崎知事のメッセージ代読後には、菅蒲田 在広島メキシコ名誉領事(マツダ株会長、当親善協会会長)、壁画を描いたアドリー・デル・ロシオ、カルロス・アルベルト・GH姉弟 姉アドリー氏、日本被団協 箕牧代表委員、広島県被団協 佐久間理事長、ピースボート/ICAN 川崎代表の各氏より、お祝いのスピーチが行われました。

式典後には、関係者が参加して記念懇親会が開催され、完成を祝いました。

この壁画には、広島とメキシコの共通の願いが込められており、メキシコ、グアナファト州との友情をさらに深めるとともに、広島から世界へ、その込められたメッセージをいつまでも発信し続けてくれることを願っています。



■第9回広島フードフェスティバルが開催

11月6日(木)～8日(土)、グアナファト州において、第9回広島フードフェスティバルが開催されました。今回、広島から派遣されたシェフは、広島旨い物処“稲茶”代表取締役 下原一晃氏、広島ガーデンパレス 和食料理長 渡辺 歩氏の二人で、それぞれが考案した4品の料理とメキシコ産マグロの握り寿司、メキシコ人シェフによるお好み焼きやデザートなどが振る舞われました。

11月1日(土) 広島を出発し、15時間の時差があるグアナファト州に同日到着し、翌2日(日)には、食材の確認作業、3日(月)から3日間各料理の仕込み作業が行われました。

このフェスティバルの主催者であるフェリペ氏率いるフィンソグループのスタッフや料理を学ぶ学生などが広島のシェフの指示に従い、皆一致団結して各料理の準備を行いました。

フェスティバル初日の6日(木)は、レオン市にあるカーサ・デ・ピエドラ内に設置された会場に250名、2日目の7日(金)は、サラマンカ市のショッピングモール ヴィア・アルタ内にある日本料理店 S u s h i T a i に70名、最終日8日(土)は、イラプアト市ムラーノ広場にあるレストラン SATO に140名、3日間で総勢460名を集めて、盛大に開催されました。

レオン会場には、グアナファト州リビア・ガルシア知事をはじめ、州政府各局長も参加され、また最終日のイラプアト会場には、ロレナ・アルファロ市長が参加されて、それぞれのご挨拶や各会場では湯崎知事のビデオメッセージが放映されました。

多くの交流が生まれるなど、さらに広島とグアナファトとの友好、親善が深まるフェスティバルになりました。



■サッカーU16グアナファト州選抜チームが広島を訪問 ～グアナファト交流親善大会に参加～

3月2月(月)～9日(月)の期間、サッカーU16グアナファト州選抜チームが広島を訪問し、同7日(土)、8日(日)に開催されましたグアナファト交流親善大会に参加しました。

3月2日(月)、選手17名と監督・コーチ2名、グアナファト州スポーツ委員会2名、通訳1名の総勢22名のグアナファト州選抜チームは、広島空港に到着し、空港職員の皆様から横断幕などでお出迎えの歓迎を受けました。



3日(火)、広島県知事表敬では、選手皆、緊張の中にあって、14歳キャプテンのマキシミリアーノ選手が、堂々と広島滞在中の意気込みを述べました。また横田知事からも広島県とグアナファト州とのつながりや、歓迎と激励のお言葉をいただきました。

その後のエディオンピースウイング広島の見学は、当親善協会理事のサンフレッチェ広島 仙田相談役にご案内いただき、選手たちは最新のサッカースタジアムに目を輝かせていました。

4日(水)、午前には、新装となったマツダミュージアムを見学しました。広島の戦後復興を支えて来られたマツダ様の歴史など興味深く説明を聞いていました。

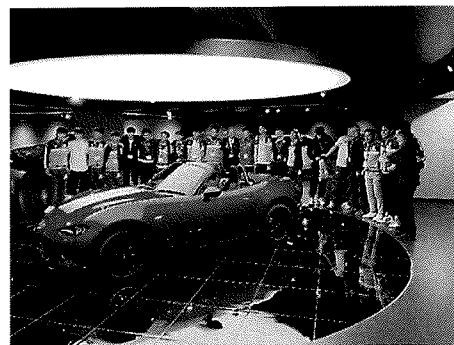
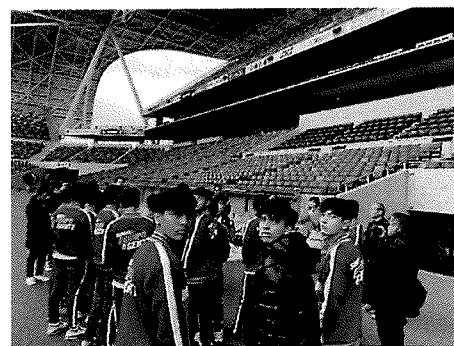
また、同日の夕食時には、当親善協会主催の歓迎会をメキシコ料理店“カフェ・ラティーノ”において、広島県サッカー協会宗政会長をお招きし、また当親善協会からは菖蒲田会長をはじめ理事の皆様に出席いただき、開催いたしました。

7日(土)、8日(日)の両日、広島県安芸郡熊野町にありますフタバフットボールフィールドにおいて、4チームトーナメント方式にて、グアナファト交流親善大会が開催されました。

7日(土)、グアナファト州選抜チームは、広島県高校選抜U16と対戦し、前半は、互角の戦い0-0でしたが、後半4失点し、結果0-4、翌日の3位決定戦に回りました。

8日(日)、広島県少年男子との3位決定戦が行われ、得点チャンスを出すものの前日同様前半は、0-0。体力的に勝る広島県少年男子が徐々に優勢となり、耐え切れず失点を重ね、結果0-5。結局同大会で勝利することはできませんでした。

8日間の広島滞在中においては、平和公園を訪れたことや近代的なサッカースタジアムを見学したことなど印象に残ったようです。きっとグアナファト州と広島県、メキシコと日本との架け橋になってくれる人材として、また広島の地に帰って来てくれることを願っています。



■2025年度 理事会

第1回：2025年7月17日(木) ホテルグランヴィア広島 出席22名

議題：2024年度事業・収支決算報告、2025年度事業計画・収支予算(案)等

第2回：2025年12月8日(月) ANAクラウンプラザホテル広島 出席23名

議題：2025年度事業中間報告、2026年度事業計画等

第3回：2026年2月25日(水) シェラトングランドホテル広島 出席19名

議題：2025年度事業・収支決算報告(案)、2026年度事業計画・収支予算(案)等

第2号議案

2025年度収支決算

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
1. 収入の部				
・ 企業団体会費	3,000,000	3,060,000	60,000	
・ 個人会費	300,000	300,000	0	
・ 預金利息等	1,000	3,961	2,961	
・ 預り金	1,320,000	932,000	▲ 388,000	総会・懇親会50万円、交流会18万円、理事会21万円
収入計	4,621,000	4,295,961	▲ 325,039	
前期繰越金	2,172,836	2,172,836	0	
収入合計 (A)	6,793,836	6,468,797	▲ 325,039	
2. 支出の部				
(1) 諸経費				
・ 総会・懇親会費	1,100,000	1,368,695	268,695	設立10周年記念総会
・ 事務費	100,000	90,615	▲ 9,385	
・ 通信費	20,000	22,070	2,070	
・ 会議費	500,000	531,151	31,151	
・ 情報提供費	400,000	397,650	▲ 2,350	
諸経費計	2,120,000	2,410,181	290,181	
(2) 事業費				
・ 教育事業費	200,000	62,470	▲ 137,530	青少年交流：GTO高校生受入
・ 文化芸術事業費	1,900,000	1,539,072	▲ 360,928	FF33万円、食7.550万円、独立記念45万円、交流26万円
・ スポーツ事業費	150,000	170,000	20,000	GTOサッカーU16高校生受入
・ 事務局事業費	150,000	159,092	9,092	友好壁画10万円
事業費計	2,400,000	1,930,634	▲ 469,366	
(3) 予備費	100,000	15,000	▲ 85,000	
支出合計 (B)	4,620,000	4,355,815	▲ 264,185	
収支差額 (A) - (B)	2,173,836	2,112,982	▲ 60,854	
次期繰越額	2,173,836	2,112,982	▲ 60,854	

単年度収支差額	1,000	▲ 59,854	▲ 60,854	
---------	-------	----------	----------	--

会 計 監 査 報 告 書

広島グアナファト親善協会 会長 様

広島グアナファト親善協会会則第7条第5項の規定に基づき、2025年度の会計事務について監査した結果、適正に処理され、相違ないことを認めます。

2026年 5 月 8 日

監事

今村 徹 

監事

西本 尚士 

2026年度事業計画（案）

■事業計画策定における基本的な考え方

事業計画は、「メキシコ合衆国、グアナファト州との友好促進を図る事業」、「グアナファト州民に喜ばれる事業」、「中長期的に継続可能な事業」を基本として策定しました。

世界情勢は先が見通せない不安定な状況が続いていますが、広島県とグアナファト州におきましては、揺るぎない友好関係が維持、促進されることを確信しています。

当親善協会では、メキシコ合衆国、グアナファト州との更なる友好・親善につながり、会員の皆様が有意義で楽しく参加できる事業を企画・立案、実施してまいります。

部会等	区分	時期	事業・内容
教育部会	継続	8月	■「青少年交流」における派遣および受け入れに協力 ・広島県およびグアナファト州による高校生の相互派遣事業において、グアナファト州高校生の来広時の「マツダミュージアム」などの見学会実施や交流会・歓迎会などを開催する。 ＊グアナファト州では、グアナファト広島アミーゴ会が対応する。
	継続	随時	■県内大学・高校および企業の留学生、研修生、実習生の支援 ・広島県立鞆啓大学・鞆智学園、ならびに広島大学・広島修道大学をはじめとする各大学や会員企業・団体等が受け入れる留学生、研修生、実習生を主催イベント等に招待する。 ・留学生、研修生、実習生と会員等との異文化・スペイン語交流等の機会を創出する。
	継続	7/28	■メキシコ文化・歴史・経済等の理解を深めるセミナーを開催 ・メキシコ滞在経験者やメキシコ人講師等によるメキシコ文化・歴史・経済等あらゆる分野におけるセミナーを総会などで開催し、メキシコ合衆国・グアナファト州の理解を深める。
文化・芸術部会	継続	随時	■会員相互並びにメキシコ人との交流会の開催 ・メキシコ料理や音楽を楽しむ会を企画・開催する。 ・個人会員が参加しやすい設定とする。 ・メキシコ・グアナファト州関係者の来広時に歓迎会を兼ねて開催する。

文化・芸術部会	継続	10/15-17	■「第10回グアナファト広島フードフェスティバル」への参加・協力 ・グアナファト州の招待を受けて、広島県が派遣する和食料理人が腕を振るう。 ・州・開催都市関係者をはじめ多くのメキシコ人と現地に赴任中の日本人が来場し、大変好評である。 ・グアナファト広島アミーゴ会の支援（通訳・運転手・車両等）の下、当親善協会も参加・協力する。 ・第10回開催に向けて、節目の記念開催となるよう準備を行う。
	継続	5/3-5	■「2026ひろしまフラワーフェスティバル」に参加し、グアナファト州との友好を県民にアピール ◇楽団マリアッチ等招聘し、ステージ出演機会を創出する。 ◇花の総合パレードにメキシコ人、会員有志、広島県関係者などの参加により広島県とグアナファト州の友好・親善を大いにアピールする。 ◇グアナファト州物産販売に協力する。
	継続	随時	■広島県・グアナファト州の観光の魅力発信 ・「観光地としての広島の魅力発信」への協力並びに両県州双方の観光情報を発信する機会を創出する。 ・ひろしまフラワーフェスティバルやグアナファト州で開催する「広島フードフェスティバル」等において両県州相互の観光を紹介する。
	継続	9月 随時	■メキシコの文化を広く紹介する活動 ーメキシコ合衆国独立記念日を祝うイベントー ◇広島在住メキシコ人中心に、会員、家族、関係者参加による独立記念セレモニーとメキシコ音楽の演奏等による交流会を企画・実施する。 ◇その他、音楽、舞踊、料理をはじめ、メキシコ文化を発信する活動を企画、実施する。
スポーツ部会	継続	3月	■サッカー交流の継続発展に協力 ・広島県とグアナファト州の高校サッカー交流の定期的実施を確立させ、広島からグアナファト州への派遣に協力する。

スポーツ 部会	継続	通期	■スポーツ交流に関する情報収集 ・広島県・グアナファト州間の新たな競技における交流の発掘や関係部局との関係継続、情報収集、検討を進め、スポーツ交流の具体化につなげる。 ・グアナファト広島アミーゴ会等を通じて現地情報を収集する。
事務局	新規	随時	■グアナファト広島アミーゴ会会員企業と共に同州の安定的な成長発展に向けての協力 ・同州においてアミーゴ会が行う社会貢献活動に協力する。 ・広島における同州との友好提携や同州への理解を促進し、注目度アップを図る。 ・同州内現地企業（メキシコ企業）と連携する機会を創出する。
	新規	未定	■広島県知事のグアナファト州訪問への協力 ・広島県知事の早期グアナファト州訪問実現に向けて関係各所への働きかけを行う。 ・アミーゴ会と協力して、広島県とグアナファト州との更なる友好・親善に向けて最大限のサポートを行う。
	継続	随時	■グアナファト州における治安・医療の他、現地日本人の生活面での改善・向上に向けて協力 ・治安能力向上、医療対応の改善等、広島における関係者の受け入れ等がある場合、協力する。

2026年度事業実施報告

■会員交流会「マリアッチのタベ」を開催

2026ひろしまフラワーフェスティバル初日の5月3日（日）18時より同フェスティバルのステージ出演のために東京より招聘しました“マリアッチ・カラベラ”による会員交流会「マリアッチのタベ」を開催しました。

会場は、広島市内中心部、基町クレド・パセーラ6階にあります屋外広場“スカイパティオ”で、新緑と心地よい風が吹く中での演奏を想定していましたが、朝から生憎の雨模様となったため、隣接する屋根付きの空間“翼の広場”に変更し、まったく雨の影響を受けることなく交流会を始めることが出来ました。

菖蒲田会長の挨拶の後、演奏が始まると曲に合わせて、参加者が少しずつ踊り始め、交流会の中盤にはほとんどの方が踊り出し、大変盛り上がりのある交流会になりました。

当親善協会会員をはじめ、ご家族、ご友人、留学生の総勢41名の皆様にご参加いただき、また場所柄もあってか、お買い物やお食事を通りがかった方々も立ち止まってマリアッチの演奏

を見入ったり、また耳を傾けたりしていました。

同フラワーフェスティバル初日は、悪天候となり、来場者数も少なく大変残念な1日になってしまいましたが、当親善協会としては、初日の締めくくりに、このような交流会が開催できて、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。



■ “2026ひろしまフラワーフェスティバル（FF）”に参加 ～雨中の“花の総合パレード”も笑顔で行進～

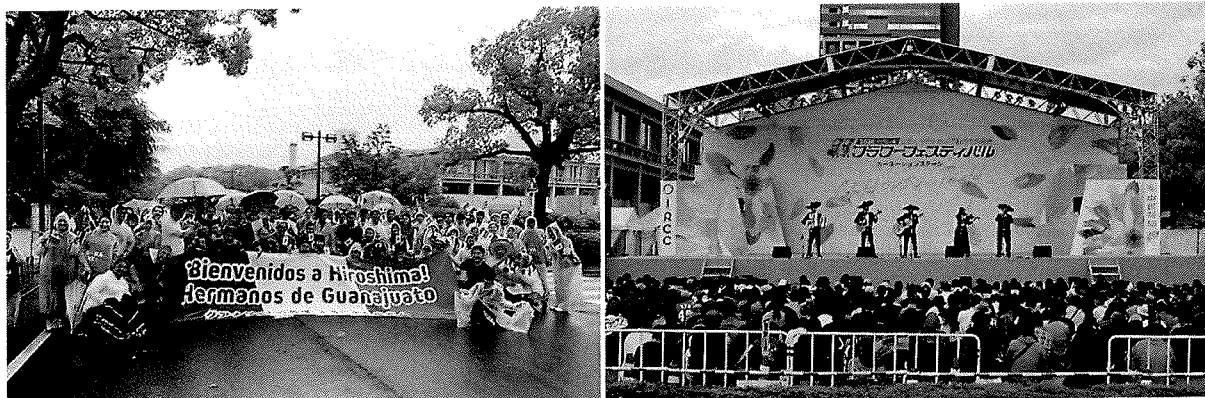
“2026ひろしまフラワーフェスティバル（FF）”が、今年も5月3日から5日の3日間、平和大通りを中心に開催されました。

初日の5月3日は、開会式後、オープニングを飾る“花の総合パレード”に今年も参加しました。

雨中でのパレードとなり、予定していましたメキシコの巨大な被り物人形“モヒガンガ”と“マリアッチ・カラベラ”の登場は、見送ることになりましたが、約100名の参加者は、ビニールのポンチョを被りながらも「グアナファトの皆様 ようこそ！広島へ」の横断幕を掲げ、手旗を振りながらスタートの田中町からフィニッシュの西平和大橋まで、約1,200mの距離を皆、笑顔で行進することが出来ました。

今回、東京より招聘しました“マリアッチ・カラベラ”の5名は、5月3日は、2ステージ、4日は4ステージを行い、陽気なメキシコ音楽で大いに会場を盛り上げてくれました。

また、“マツダひろば”でのグアナファト物品販売は、すっかりお馴染みとなりテキーラをはじめ、メキシコの雑貨などの販売に協力しました。



2026年度 事業カレンダー(案)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
理事会・総会					28 理事会・総会 (セミナー)		
実行予定 事業	広島で 実行する 事業		■ 3～5 2026ひろしまフラワー フェスティバル パレー ド・ステージ等出演			独立記念式典 会員交流会②	↔
	グアファトで 実行する 事業		■ 3 マリアッチ演奏 会員交流会①		青少年相互派遣 グアファト高校生見学 会、交流会等		↔
実行可能性のある 事業		観光・文化芸術・スポーツ交流等の情報収集					

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
理事会・総会				↔ 理事会			↔ 理事会
実行予定 事業	広島で 実行する 事業					↔ 会員交流会③	
	グアファトで 実行する 事業	■ 15～17 広島フードフェス ティバル					↔ スポーツ交流 グアファト州 遠征
実行可能性のある 事業		観光・文化芸術・スポーツ交流等の情報収集					

* 実施日未定の事業は、想定時期を ↔ で表示。

第4号議案

2026年度収支予算(案)

(2026年4月1日から2027年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	前年度実績	予算額	差異	備 考
1. 収入の部				
・ 企業団体会費	3,060,000	3,000,000	▲ 60,000	
・ 個人会費	300,000	300,000	0	
・ 預金利息等	3,961	1,000	▲ 2,961	
・ 預り金	932,000	1,800,000	868,000	FF75万円、総会45万円、交流会40万円、理事会20万円
収入計	4,295,961	5,101,000	805,039	
前期繰越金	2,172,836	2,112,982	▲ 59,854	
収入合計 (A)	6,468,797	7,213,982	745,185	
2. 支出の部				
(1) 諸経費				
・ 総会・懇親会費	1,368,695	1,280,000	▲ 88,695	預り金支出(懇親会)50万円含む
・ 事務費	90,615	100,000	9,385	
・ 通信費	22,070	20,000	▲ 2,070	
・ 会議費	531,151	500,000	▲ 31,151	預り金支出(理事会)20万円含む
・ 情報提供費	397,650	400,000	2,350	
諸経費計	2,410,181	2,300,000	▲ 110,181	
(2) 事業費				
・ 教育事業費	62,470	100,000	37,530	GTO高校生等交流
・ 文化芸術事業費	1,539,072	2,500,000	960,928	FF100万円(預り金支出75万円)、食フェス50万円、独立記念40万円、交流60万円
・ スポーツ事業費	170,000	100,000	▲ 70,000	スポーツ交流GTO遠征支援
・ 事務局事業費	159,092	100,000	▲ 59,092	
事業費計	1,930,634	2,800,000	869,366	
(3) 予備費	15,000	100,000	85,000	
支出合計 (B)	4,355,815	5,200,000	844,185	
収支差額 (A) - (B)	2,112,982	2,013,982	▲ 99,000	
次期繰越額	2,112,982	2,013,982	▲ 99,000	

単年度収支差額	▲ 59,854	▲ 99,000	▲ 39,146	
---------	----------	----------	----------	--